

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名	ねじゆるみ止め用接着剤 中強度
仕様	容量: 10mL
会社名	株式会社MonotaRO
所在地	〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階
担当者名	商品お問合せ窓口
電話番号	0120-443-509
FAX番号	0120-289-888
緊急連絡先	所在地と同じ
推奨用途	ステンレスやメッキボルトなど含む一般ねじ部品の固定に
使用上の制限	推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家/ 化学物質専門家等の判断を仰ぐこと。
整理番号	M260326

2. 危険有害性の要約
化学品のGHS分類

健康有害性	急性毒性(吸入: 粉じん、ミスト) 区分4 皮膚腐食性/刺激性 区分2 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2A 皮膚感作性 区分1 発がん性 区分2 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分2(血液系 呼吸器)
	上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語	警告
危険有害性情報	H315 皮膚刺激 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ H319 強い眼刺激 H332 吸入すると有害 H351 発がんのおそれの疑い H373 長期にわたる、又は反復ばく露による血液系、呼吸器の障害のおそれ
注意書き	使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)
安全対策	全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202) 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。(P260) 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。(P261) 取扱い後はよく手を洗うこと。(P264) 取扱い後はよく眼を洗うこと。(P264)

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。(P271)

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。(P272)

保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
(P280)

応急措置

皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。
(P302+P352)

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。(P304+P340)

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。(P308+P313)

気分が悪いときは医師に連絡すること。(P312)

気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。
(P314)

特別な処置が必要である。(P321)

皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
(P332+P313)

皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。(P333+P313)

眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
(P337+P313)

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
(P362+P364)

保管 廃棄

施錠して保管すること。(P405)

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
2, 2', 2' - ニトリロトリス (エタノール)	5.2%	C6H15NO3	(2)-308	既存	102-71-6
ビニル＝アセタート・ビニル ＝ネオノナノアート重合物	0～10.0%	(C4H6O2. C11H20 O2)x	(6)-329	既存	103937-64-0
非晶質シリカフューム	0～5.0%	O. Si	(1)-548	既存	112945-52-5
酸化チタン	0～5.0%	O2Ti	(1)-558,(5)- 5225	既存	13463-67-7
ポリ(10～200)エチレング リコールジメタクリレート	≥40.0%	(C2H4O)n C8H10O 3	(7)-1438	既存	25852-47-5
メタクリル酸ヒドロキシプロピ ル	5.0～15.0%	C7H12O3	(2)-958,(2)- 1044	既存	27813-02-1
エチレンジアミン四酢酸四ナ トリウム	0～1.0%	C10H12N2N a4O8	(2)-1265	既存	64-02-8

1-メチル-1-フェニル エチル=ヒドロペルオキシド	2.4%	C9H12O2	(3)-1014	既存	80-15-9
メタクリル樹脂	0～10.0%	(C5H8O2)x	(6)-524	既存	9011-14-7

4. 応急措置

吸入した場合

吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。

皮膚に付着した場合

皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。

皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。

ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。

特別な処置が必要である。

眼に入った場合

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。

ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

飲み込んだ場合、気分が悪いときは、医師に連絡すること。

ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

周辺火災に応じて適切な消火剤を用いる。

粉じんが発生している時は乾燥砂を用いる。

使ってはならない消火剤

棒状水。

火災時の特有の危険有害性

燃焼ガスには、一酸化炭素などの有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙の吸入を避ける。

特有の消火方法

消火作業は、風上から行う。

周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。

火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。

関係者以外は安全な場所に退去させる。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスクなど)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

作業には、必ず保護具(手袋・眼鏡・マスクなど)を着用する。

多量の場合、人を安全な場所に退避させる。

必要に応じた換気を確保する。

環境に対する注意事項

漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

少量の場合、吸着剤(土・砂・ウエスなど)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾などでよく拭き取る。大量の水で洗い流す。

多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてからドラムなどに回収する。

付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。

床に漏れた状態で放置すると、滑り易くスリップ事故の原因となるため注意する。

漏出物の上をむやみに歩かない。

二次災害の防止策

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。

取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

安全取扱注意事項

取扱い後はよく手を洗うこと。

屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

保管

接触回避

安全な保管条件

『10. 安定性及び反応性』を参照。

『10. 安定性及び反応性』を参照。

施錠して保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(産衛学会)	許容濃度(ACGIH)
2, 2', 2''-ニトリロトリス(エタノール)	未設定	未設定	設定あり
ビニル=アセタート・ビニル=ネオノナノアート重合物	未設定	未設定	未設定
非晶質シリカフューム	未設定	未設定	未設定
酸化チタン	未設定	0.3mg/m ³ ;総粉塵 2mg/m ³ 吸入性粉塵 1.5mg/m ³	設定あり
ポリ(10~200)エチレングリコールジメタクリレート	未設定	未設定	未設定
メタクリル酸ヒドロキシプロピル	未設定	未設定	未設定
エチレンジアミン四酢酸四ナトリウム	未設定	未設定	未設定
1-メチル-1-フェニル エチル=ヒドロペルオキシド	未設定	未設定	未設定
メタクリル樹脂	未設定	未設定	未設定

	厚生労働大臣が定める濃度の基準	
	8時間濃度基準値	短時間濃度基準値／天井値
2, 2', 2''-ニトロロリス (エタノール)	1mg/m ³	-
ビニル＝アセタート・ビニル ＝ネオノナノアート重合物	未設定	未設定
非晶質シリカフューム	未設定	未設定
酸化チタン	未設定	未設定
ポリ(10～200)エチレンジ リコールジメタクリレート	未設定	未設定
メタクリル酸ヒドロキシプロピ ル	未設定	未設定
エチレンジアミン四酢酸四ナ トリウム	未設定	未設定
1-メチル-1-フェニル エ チル＝ヒドロペルオキシド	未設定	未設定
メタクリル樹脂	未設定	未設定

許容濃度 (ACGIH) 参照先: <https://www.acgih.org/>

設備対策

蒸気、ヒューム、ミストまたは粉塵が発生する場合は、局所排気装置を設置する。

取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

機器類は防爆構造とし、設備は静電気対策を実施する。

保護具

呼吸用保護具

リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な呼吸用保護具を選択し、着用すること。

手の保護具

リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な保護手袋を選択し、着用すること。

状況に応じて、不浸透性、不透過性の保護手袋等適切な保護具を着用すること。

眼、顔面の保護具

リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な眼および顔面の保護具を選択し、着用すること。

皮膚及び身体の保護具

リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な保護衣、履物を選択し、着用すること。

状況に応じて、不浸透性、不透過性の保護衣、履物等適切な保護具を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

液体

形状

液体

色

青色

臭い

少々

融点／凝固点

データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲

> 35℃

可燃性

可燃性

爆発下限界及び爆発上限界 下限
／可燃限界

データなし

	上限	データなし
引火点		160°C（セタ密閉式）
自然発火点		データなし
分解温度		データなし
pH		データなし
動粘性率		データなし
溶解度		不溶性
n-オクタノール／水分配係数		データなし
蒸気圧		データなし
密度及び／又は相対密度		1.00～1.20
相対ガス密度		データなし
粒子特性		データなし
その他のデータ		爆発性: 非爆発性。酸化性: 非酸化性。
10. 安定性及び反応性		
反応性		情報なし
化学的安定性		通常の条件下では安定である。
危険有害反応可能性		酸化剤と接触すると重篤な反応を引き起こし、火災や爆発を引き起こす可能性がある。
避けるべき条件		混触危険物質、熱、炎、火花。
混触危険物質		酸化剤、アルカリ金属、アルカリ土類金属、アルミニウム。
危険有害な分解生成物		情報なし
11. 有害性情報		
急性毒性	経口	急性毒性推定値が2027.0506659mg/kgのため区分5とした。 JIS Z 7252に採用されていないため区分5から区分に該当しないに変更。 毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。
	経皮	急性毒性推定値が2872.5159061mg/kgのため区分5とした。 JIS Z 7252に採用されていないため区分5から区分に該当しないに変更。 毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。
	吸入	(気体) GHS定義による気体ではない。 (蒸気) データ不足のため分類できない。 (粉じん・ミスト) 急性毒性推定値が3.8233333mg/lのため区分4とした。
皮膚腐食性／皮膚刺激性		10×(区分1+1A+1B+1C)の成分合計が24%のため、区分2とした。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性		10×(眼区分1+皮膚区分1)の成分合計が24%のため、区分2Aとした。
呼吸器感作性		データ不足のため分類できない。
皮膚感作性		区分1の成分が15%のため、区分1とした。
生殖細胞変異原性		危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。

発がん性 生殖毒性		毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。 区分2の成分が5%のため、区分2とした。 (生殖毒性) データ不足のため分類できない。 (生殖毒性・授乳影響) データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)		危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。 毒性未知成分を考慮濃度(1%)以上含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。 ※区分2(呼吸器)は2.4%含まれる。 ※区分2(全身毒性)は1%含まれる。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)		区分1(血液系)の成分が2.4%のため、区分2(血液系)とした。 区分1(呼吸器)の成分が2.4%のため、区分2(呼吸器)とした。 区分1(呼吸器)の成分が5%のため、区分2(呼吸器)とした。
誤えん有害性		動粘性率が不明のため、分類できないとした。
12. 環境影響情報		
水生環境有害性 短期(急性)		(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3の成分合計が24%のため、区分に該当しないとした。 毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。
水生環境有害性 長期(慢性)		(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3の成分合計が24%のため、区分に該当しないとした。 毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。
生態毒性 残留性・分解性 生体蓄積性 土壌中の移動性 オゾン層への有害性		データなし データなし データなし データなし データ不足のため分類できない。
13. 廃棄上の注意		
残余廃棄物		廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和などの処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。
汚染容器及び包装		内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
14. 輸送上の注意		
国際規制	海上規制情報 Marine Pollutant	非該当 Not applicable

Liquid Substance
Transported in Bulk
According to MARPOL
73/78, Annex II, the
IBC Code

Not applicable

国内規制

航空規制情報 非該当
陸上規制 消防法の規定に従う。
海上規制情報 非該当
海洋汚染物質 非該当
MARPOL 73/78 附属 非該当
書II 及びIBC コードによ
るばら積み輸送される
液体物質

緊急時応急措置指針番号

航空規制情報 非該当
なし

15. 適用法令
労働安全衛生法

変異原性が認められた既存化学物質（法第57条の5、労
働基準局長通達）

クメンヒドロペルオキシド

名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1
項、施行令第18条第2号～第3号、安衛則第30条別表第
2）

トリエタノールアミン

酸化チタン（IV）

1－メチルー1－フェニルエチル＝ヒドロペルオキシド

危険物・爆発性の物（施行令別表第1第1号）

名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2第
1項、施行令第18条の2第2号～第3号、安衛則第34条
の2別表第2）

トリエタノールアミン（安衛則別表第2の番号：1335）
（1%～10%）（営業秘密）

酸化チタン（IV）（安衛則別表第2の番号：623）（1%～
10%）（営業秘密）

1－メチルー1－フェニルエチル＝ヒドロペルオキシド
（安衛則別表第2の番号：2110）（5%未満）（営業秘密）

皮膚等障害化学物質等・皮膚刺激性有害物質（安衛則第
594条の2第1項、令和4年5月31日基発0531第9号、
令和7年11月18日告示第301号・第1号、厚生労働省H
P皮膚等障害化学物質の一覧）

トリエタノールアミン

メタクリル酸とプロパン－1，2－ジオールのモノエステ
ル（2つの構造異性体（CAS RN 923－26－2、C
AS RN 4664－49－7）の混合物）

1－メチルー1－フェニルエチル＝ヒドロペルオキシド

労働安全衛生法(表示・通知
対象物質、がん原性物質)
(令和8年施行分)

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1
項、施行令第18条第2号～第3号、安衛則第30条別表第
2)

エチレンジアミン四酢酸四ナトリウム
トリエタノールアミン
酸化チタン(Ⅳ)
1－メチル－1－フェニルエチル＝ヒドロペルオキシド

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2第
1項、施行令第18条の2第2号～第3号、安衛則第34条
の2別表第2)

エチレンジアミン四酢酸四ナトリウム(安衛則別表第2
の番号:275)(5%未満)(営業秘密)
トリエタノールアミン(安衛則別表第2の番号:1335)
(1%~10%)(営業秘密)
酸化チタン(Ⅳ)(安衛則別表第2の番号:623)(1%~
10%)(営業秘密)
1－メチル－1－フェニルエチル＝ヒドロペルオキシド
(安衛則別表第2の番号:2110)(5%未満)(営業秘密)

労働安全衛生法(表示・通知
対象物質、がん原性物質)
(令和9年施行分)

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1
項、施行令第18条第2号～第3号、安衛則第30条別表第
2)

エチレンジアミン四酢酸四ナトリウム
トリエタノールアミン
酸化チタン(Ⅳ)
1－メチル－1－フェニルエチル＝ヒドロペルオキシド

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2第
1項、施行令第18条の2第2号～第3号、安衛則第34条
の2別表第2)

エチレンジアミン四酢酸四ナトリウム(安衛則別表第2
の番号:275)(5%未満)(営業秘密)
トリエタノールアミン(安衛則別表第2の番号:1335)
(1%~10%)(営業秘密)
酸化チタン(Ⅳ)(安衛則別表第2の番号:623)(1%~
10%)(営業秘密)
1－メチル－1－フェニルエチル＝ヒドロペルオキシド
(安衛則別表第2の番号:2110)(5%未満)(営業秘密)

毒物及び劇物取締法
化学物質排出把握管理促進
法(PRTR法)

非該当

第1種指定化学物質(法第2条第2項、施行令第1条別表
第1)

エチレンジアミン四酢酸並びにそのカリウム塩及びナ
トリウム塩(管理番号:595)(1.0%)

第2種指定化学物質(法第2条第3項、施行令第2条別表
第2)

1－メチル－1－フェニルエチル＝ヒドロペルオキシド
(管理番号:440)(2.4%)

化審法
消防法
海洋汚染防止法

優先評価化学物質(法第2条第5項)
第4類 引火性液体 第三石油類(非水溶性)
有害液体物質(Y類物質)(施行令別表第1)

外国為替及び外国貿易法

有害液体物質（Z類物質）（施行令別表第1）
輸出貿易管理令別表第1の7項
輸出許可貨物・補完品目（キャッチオール規制）（法第48条第1項、輸出令第1条別表第1の16の項（2））

道路法

輸出承認貨物・特定有害廃棄物等（法第48条第3項、輸出令第2条別表第2の35の2の項）
車両の通行の制限（施行令第19条の13、（独）日本高速道路保有・債務返済機構公示第12号・別表第2）

特定有害廃棄物輸出入規制法（バーゼル法）

特定有害廃棄物（法第2条第1項第1号イ、平成30年6月18日省令第12号）

水道法

有害物質（法第4条第2項）、水質基準（平15省令101号）

じん肺法
化学兵器禁止法

法第2条、施行規則第2条別表粉じん作業
第2種指定物質・原料物質（施行令第3条別表3第4欄）

16. その他の情報

連絡先
参考文献

項目1に記載
製造元メーカー提供資料
NITE GHS分類結果一覧
JIS Z 7252 GHSに基づく化学物質等の分類方法
JIS Z 7253 GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル、作業場内の表示及び安全データシート（SDS）
経済産業省 事業者向けGHS分類ガイダンス
化学品ドキュメント管理プラットフォーム（CDPF）SDS作成システム「ChemValue.AUTHOR」により作成

その他

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、含有量、物理・化学的性質、危険有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。あくまでも参考情報として提供するものであります。

また、注意事項は通常の実施を前提としたもので、特殊な取扱いをする場合は、用途・用法に適した安全策を実施の上、ご利用ください。この情報は、新しい情報を入手した場合、予告なしに改訂されることがあります。